

## I 第26週の発生動向 (2009/6/22~2009/6/28)

- インフルエンザについては、県全体で、弘前保健所管内において1人(迅速診断キットによる型別ではA型)が報告されています。新型インフルエンザについては、引き続き注意が必要です。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、上十三保健所管内において、前週に引き続き**警報**が発令されています。

## II 第26週五類感染症定点把握 注:五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数		東地方(再掲)		青森市(再掲)		定点数				
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	
小児科 内科 (85) インフルエンザ			1	0.1									1	0.0	1										
小児科 (74) RSウイルス感染症			2	0.2			1	0.2					3	0.1	2										
(75) 咽頭結核熱	1	0.1	5	0.6							9	2.3	15	0.4	-6							1	0.1		
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	19	2.1	12	1.3	6	0.7	1	0.2	45	7.5	9	2.3	92	2.2	33		1	1.0	18	2.3					
(77) 感染性胃腸炎	50	5.6	17	1.9	5	0.6	17	3.4	4	0.7	24	6.0	117	2.8	-13		9	9.0	41	5.1					
(78) 水痘	25	2.8	4	0.4	9	1.0	4	0.8	4	0.7			46	1.1	-11				25	3.1					
(79) 手足口病	22	2.4					9	1.8	13	2.2			44	1.0	11				22	2.8					
(80) 伝染性紅斑	3	0.3	1	0.1			1	0.2					5	0.1	1				3	0.4					
(81) 突発性発しん	6	0.7	8	0.9	3	0.3			1	0.2	4	1.0	22	0.5	2		2	2.0	4	0.5					
(82) 百日咳															0										
(83) ヘルパンギーナ	3	0.3	5	0.6							8	2.0	16	0.4	9				3	0.4					
(84) 流行性耳下腺炎	9	1.0	1	0.1	1	0.1	1	0.2					12	0.3	-4				9	1.1					
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0										
(87) 流行性角結膜炎	1	0.5			3	1.5	1	1.0					5	0.5	4				1	0.5					
基幹 (95) マイコプラズマ肺炎			2	2.0	3	3.0					4	4.0	9	1.5	-2										

は警報、は注意報。「空欄」:患者発生無し。

## III 表II以外の感染症法対象疾患 (注:届出数は速報値です)

(9) 結核(二類全数把握疾患):弘前2人、八戸1人、五所川原1人

(21年計:171人)

過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

## IV 病原体検出情報

・弘前地域における急性胃腸炎患者1名(6/1便検体採取)から、**ライノウイルス**が検出されました。

# 感染症の惑

# 結核

(二類全数把握疾患)

表1 診断類型(n=171)

病型分類	人数
患者	123
無症状病原体保有者	46
その他	2

※その他:擬似症患者等

表2 症状別割合(n=123)

症状	割合
咳	44%
痰	32%
発熱	30%
胸痛	7%
呼吸困難	8%
その他	43%

※無症状者人数を除く

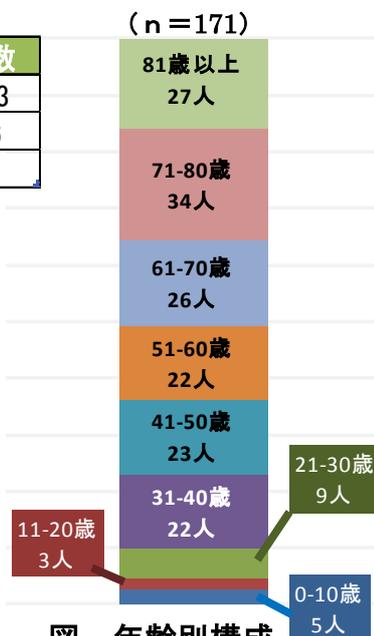


図 年齢別構成

大阪市で結核の集団感染があり、20代男性の死亡が確認されています(6/26報道発表)。結核は、結核菌が肺などに炎症を起こす病気で、患者が咳やくしゃみをした時に飛び散り、それを周りの人が直接吸い込むことによって感染します。青森県感染症発生動向調査による届出数は、2009年第26週現在、累計171人です。そのうち死亡者例は5人、年齢別では、図のように、高齢者に多い傾向があります。**結核は、決して過去の病気ではなく、現在でも重症となる感染症の一つです。**結核の潜伏期間は、1カ月~数カ月と長く、症状は咳、喀痰、発熱、胸痛など多彩であり、感染しても症状が無い場合もあります(表1,表2)。咳が長く続く場合などは、最寄りの医療機関の受診をお勧めします。

※青森県感染症発生動向調査における2009年第1週から第26週までの結核発生届のあった速報値です。